



国土交通省
信濃川河川事務所

記者発表資料

平成29年6月8日

本資料の発表をもって解禁

信濃川・大河津分水写真コンテスト

魅力ある作品を募集します

子どもから大人までどなたでもご応募ください

母なる大地越後平野に恵みをもたらす信濃川、越後平野の治水の要として私たちの暮らしを守る大河津分水について、その魅力を広く紹介し、もっと身近に感じていただけるような写真を募集します。

部 門 : ジュニア部門を含む4つの部門で作品を募集します。

なお、全部門とも、河川の水面が写っていることが条件となります。

1. 信濃川下流 部門
2. 信濃川中流及び魚野川部門
3. 大河津分水 部門
4. ジュニア 部門

応募対象 : 一般(ただし、アマチュアに限る)

応募締切 : 平成29年10月13日(金) 必着

応募先 : 〒940-0098長岡市信濃1-5-30
国土交通省 信濃川河川事務所 総務課
または、新潟県内のフジカラー取扱店

問合せ先 : 国土交通省 信濃川河川事務所 総務課 ☎0258-32-3020

※詳細は、別紙作品募集チラシをご覧ください。

※作品募集チラシ設置場所は、新潟県内のフジカラー取扱店、沿川市町村(新潟市、長岡市、三条市、小千谷市、加茂市、十日町市、燕市、魚沼市、南魚沼市、弥彦村、田上町、湯沢町、津南町)の庁舎、信濃川河川事務所、信濃川下流河川事務所など。

信濃川河川事務所のホームページ(<http://www.hrr.mlit.go.jp/shinano/>)にも掲載しております。

同時発表記者クラブ

新潟県政記者クラブ、新潟県政記者クラブ
長岡市記者会、長岡地域記者会
三条市記者室、十日町記者クラブ
小出郷新聞、小千谷新聞、越南タイムス
FMゆきぐに、エフエム魚沼、業界紙

【問い合わせ先】

国土交通省 北陸地方整備局 信濃川河川事務所
広報担当 専門官 山田 耕治
電話:0258-32-3020(内線216)

母なる大地越後平野に恵みをもたらす信濃川（関屋分水・魚野川・中ノ口川を含む）、越後平野の治水の要として私たちの暮らしを守る大河津分水について、その魅力を広く世間に紹介し、信濃川の治水事業、環境保全等の必要性をより身近に認識していただく機会として、信濃川と大河津分水を題材にした写真を募集します。

作品
募集

〈部門2〉
信濃川中流及び
魚野川部門

'16 グランプリ 信濃川中流及び魚野川部門最優秀賞：「大河のおやすみ」伊藤 昇

信濃川・大河津分水 写真コンテスト

応募締切

平成29年10月13日(金) 必着

応募対象

一般ただし、アマチュアに限る。

審査発表

新潟県写真家協会ほかの審査委員により、厳正に審査を行います。入賞予定者には、審査会終了後に通知します。

審査会 11月上旬・表彰式 12月上旬・展示会 12月～3月

賞・点数および副賞

賞	点数および副賞
グランプリ	最優秀賞の中から1点
最優秀賞	1点×4部門 賞状、商品券3万円 (ジュニア部門は図書券3万円)
優秀賞	1点×4部門 賞状、商品券1万円 (ジュニア部門は図書券1万円)
新潟日報社賞	1点×4部門 賞状、商品券3千円 (ジュニア部門は図書券3千円)
新潟フジカラー賞	1点×4部門 賞状、自社商品
入選	2点×4部門 賞状、商品券3千円 (ジュニア部門は図書券3千円)

応募連絡先

- 信濃川河川事務所総務課
〒940-0098 長岡市信濃 1-5-30 TEL 0258-32-3020
- 新潟フジカラー取扱店

※詳細についてはこちら⇒<http://www.hrr.mlit.go.jp/shinano/>

※応募要項等については、うら面をご覧ください。

〈部門1〉

信濃川下流
部門

信濃川下流部門最優秀賞：「月夜の柳都大橋」丹羽 隆一

〈部門3〉

大河津分水
部門

大河津分水部門最優秀賞：「分水の恵み」小山 寛

〈部門4〉

ジュニア
部門

ジュニア部門最優秀賞：「ひさしふりー」島倉 梨玖

